

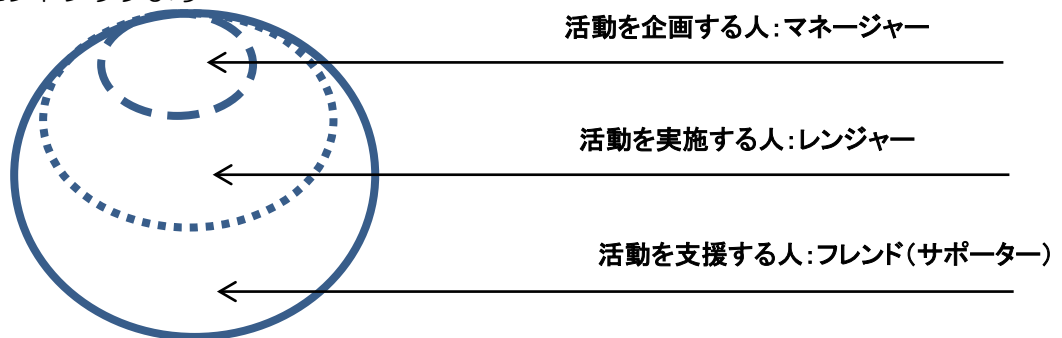
パーククラブ 今後の展開について（案）

■パーククラブとは（再確認）

- ・泉佐野丘陵緑地において、大阪府、企業（大輪会など）といっしょに公園の計画、整備、管理運営を進める府民ボランティアであり、公園づくりと運営のパートナー
⇒泉佐野丘陵緑地の「公園づくりの枠組み」そのものに位置づけ

・パーククラブの構成

※コンセプトブックより



⇒レンジャー、マネージャーと段階的に養成することとしているが、現在はレンジャー養成講座のみ実施

■現状と課題

- ・パーククラブ会員数は、現在、81名（H25. 8月現在）
- ・H25年度より、参加機会を増やすため活動日を全体活動とグループ活動日に設定。
- ・しかし、日頃の活動参加者は、会員全体の1/4程度で、メンバーも固定化の傾向。
- ・ただ、参加出来ていないものの、公園への思いは強く、内容によっては参加意思を持つメンバーもいる。
- ・H26年度の中地区開設をふまえ、今後、さらなる会の活性化、主体的な活動が求められる。
- ・ステップアップ講座（6月～：全6回）をスタート。現在、28名が受講中。

■今後の展開（案）

○マネージャー

- H25年度から、パークマネージャー立上げに向けた取り組みをスタート。

⇒内容は、継続議論

EX：マネージャーは、現会員でなければいけないか？など

- 当面は、役員経験者の中から有志を募る。
- 役割を明確にし、活動を通してパークマネージャーとしての意識付けをもっていただく。
- 必要なスキルを備えるための研修を実施していく。（H26年度～）

○レンジャー

- 基本は、継続して募集。

⇒募集方法、内容については、H25年度内容をふまえ検討。

○フレンド

- 現在の会員の仕分けを行い、日常の活動参加が難しい方に移行を促す。
- H26年度の開設を機に、新たに一般募集を行う。

⇒会則の中で、位置づけ、会費等を明記。内容は、継続議論

年度	21	22	23	24	25	26	27
マネージャー					■ ■ ↑		
					↑	養成に向けた取り組み	
レンジャー							
	1期生	2期生	3期生	4期生	5期生	6期生	7期生
フレンド							
						新たに募集	
ステップアップ講座							
						会員を対象に継続実施	

中地区一部開設